

- 性フェロモンで対象害虫の交尾を阻害することで発生を抑制
- 薬剤抵抗性を獲得した対象害虫にも有効
- 有機JASに使用できます

果樹類の主要害虫防除に!

交信かく乱用性フェロモン剤

コンフューザー[®]N

オリフルア・トートリルア・ピーチフルア剤



コンフューザー[®]は信越化学工業株式会社の登録商標です

交信かく乱用性フェロモン剤の詳しい説明はWEBで



包装形態：50本／袋、60袋／箱

有効成分：(Z)-8-ドデセニル=アセタート……………36.2%
 (Z)-11-テトラデセニル=アセタート……………23.9%
 (Z)-9-テトラデセニル=アセタート……………4.8%
 10-メチル=ドデシル=アセタート……………0.64%
 (Z)-9-ドデセニル=アセタート……………1.2%
 11-ドデセニル=アセタート……………0.65%
 (Z)-11-テトラデセン-1-オール……………0.28%
 (Z)-13-イコセン-10-オン……………21.3%
 安定剤等……………11.03%

安全性

人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

魚毒性：この登録に係る使用方法では該当がない

特長

- 1 性フェロモン剤の有効成分は微生物等により容易に分解されるため、環境にやさしい防除剤です。
- 2 性フェロモン剤は、殺虫剤と比べても一般的に抵抗性がつきにくいとされています。
- 3 作物への残留も心配なく、輸出用作物にも使用できます。
- 4 殺虫剤の散布回数の削減が期待できます。

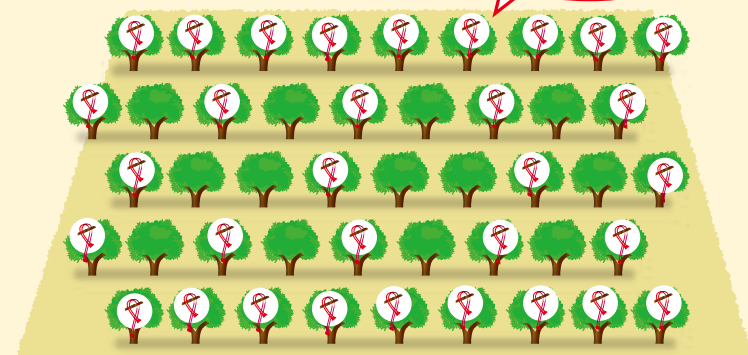
上手な使い方

使用方法

【配置】

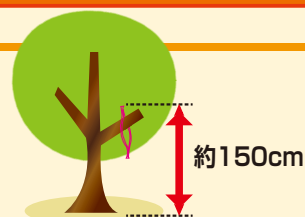
圃場の立地条件（傾斜）、周囲の状況や風向き等を考慮してください。そして、使用する8割程度を圃場全体にほぼ均等に使用し残り2割程度を圃場内周辺に使用してください。

8割を均等に、
2割を圃場内周辺に！



【取り付け高さ】

目通りの高さ（約150cm程度）に使用してください。



【取り付け方法】

細い枝では輪にして、輪の中を通すか、少し太い枝ではそのまま巻きつけてから、一端を輪の中にくぐらせて固定してください（強く引っ張って固定すると、端が切れる恐れがありますので注意してください）。



放任園・庭木対策

圃場周辺に無防除園や無防除樹があるか注意してください。ある場合はあらかじめ防除を徹底してください。また、周辺にバラ科果樹等がある場合には、フェロモン剤を設置してください。

コンフューザーNの登録内容

作物名	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
果樹類	交尾阻害	ナシヒメシクイ	50～200本/10a(52g/200本製剤)	成虫発生初期 から終期	ディスペンサーを対象作物 の枝に巻き付け、または挟み 込み設置する。
		モモシクイガ チャハマキ チャノコカクモンハマキ リンゴコカクモンハマキ リンゴモンハマキ	150～200本/10a(52g/200本製剤)		
すもも		スモモヒメシクイ	200本/10a(52g/200本製剤)		

使用上の注意事項

- 本剤は、果樹類のモモシクイガ、ナシヒメシクイ、チャハマキ、チャノコカクモンハマキ、リンゴコカクモンハマキ、リンゴモンハマキ及びすもものスモモヒメシクイ各成虫の交尾を連続的に阻害し、交尾率を低下させることによる次世代の密度低下を目的としていますので、これらの成虫発生初期から、比較的広範囲の地域で使用することが望ましいです。
- 本剤は樹木等に巻き付け、対象地帯に均一になるように設置してください。また、標準的な使用量は、10アール当り果樹類：150～200本及びすもも：200本ですが、立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合がありますので、諸条件から判断して、必要な場合は使用量の範囲内で、特に周辺部に多めに設置することが望ましいです。
- 本剤を150本未満で使用する場合は、ナシヒメシクイ以外

- の対象害虫に十分な交尾阻害効果を持ちませんので注意してください。なお、ナシヒメシクイを対象に150本未満で使用する場合は、交尾阻害による密度低下を維持するため、ナシヒメシクイに対し交尾阻害効果のあるフェロモン剤と組み合わせて使用する事が望ましいです。
- 本剤は飛来した既交尾雌には効果がないので、特にスモモヒメシクイを対象とする場合には寄生樹種を移動する場合もあるため、発生源を確認して使用することが望ましいです。
- 製剤を直接ふれた手で収穫物を触ると臭いが移るおそれがありますので手を洗ってください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、必ず使用直前に開封し、使い切ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等誤

らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意事項

- 本剤は皮膚に対して刺激性がありますので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落してください。
- 危険物第四類第三石油類に属するので火気には十分注意してください。

保管上の注意事項

- 火気を避け、直射日光が当たらない冷暗所（5℃以下）に密封して保管してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

本資料は2021年10月現在の知見に基づいて作成されています。